

MIDLAND インカム R シリーズ 取付説明書

対象モデル
*R シリーズ
*R1 MESH
*RUSH RCF
*BT R1 Advanced

※本製品のバージョンアップ等により、仕様変更となる場合があります。(2024年3月現在)

同梱物の確認

●本機



●ワイヤーマイク

※面ファスナー付き



●アームマイク

※面ファスナー付き



●低音用BASSクッション(2個)

※RUSH RCF、BT R1に同梱



●Type-C USB充電ケーブル



●スピーカー用スペーサー(2個)

※面ファスナー付き



●RCF高音質HDスピーカー(2個)



●マグネティックマウント



●ブラケット
(クリップ型)



●ブラケット
(貼り付け型)



●スペーサーゴム
(2種)

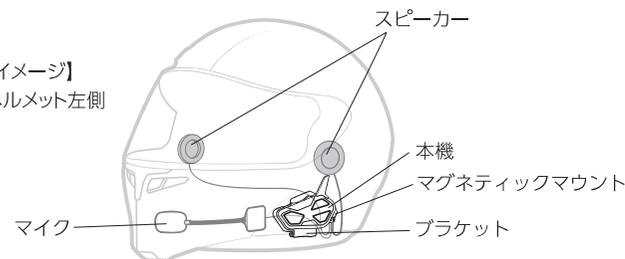


より詳細な説明書は、ミッドランド Web サイトにてご確認ください。

ヘルメットに取り付ける

スピーカー用のスペーサーがあらかじめ設けてあるヘルメットの場合、最適な場所に配置されているとは限りません。スピーカーの位置が、音の聞こえ方に大きく影響します。必ずスピーカーを正しく取り付けてください。また、必要に応じて付属のスペーサーを使用してください。

【取付イメージ】
※ヘルメット左側



取付説明動画

スピーカーを取り付ける

ヘルメット内部の耳に当たる部分に面ファスナーでスピーカーを取り付けます。必要に応じて、付属の両面テープをご使用ください。最高の音の明瞭さを得るには、スピーカーを耳の中心に合わせて配置してください。

■低音用BASSクッション(*RUSH RCF, *BT R1に同梱)

BASSクッションを使用して、エクストラBASSサウンドをお楽しみいただけます。

※BASSクッションを装着されない場合でも、RCFサウンドを体感できます。
※ご使用のヘルメットによっては、取付スペースにうまく合わない場合があります。



注意

- 取り付ける前に、左右のスピーカーから音が出ていることを確認してください。
- 運転中に周囲の交通状況を聞けるよう、両耳を完全にふさいでしまうような取り付けかたをしないよう注意してください。

マイクを取り付ける

マイクは2種類付属しています。ヘルメットタイプに適したマイクを装着してください。

アームマイク

- オープンフェースタイプ、フロントフリップタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクの根元に付いている両面テープと面ファスナーテープで取り付けます。
- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前に来るように取り付けてください。
- 白色のマークが口側に向くように取り付けてください。風切りのノイズキャンセル機能を有効に活用できます。

ワイヤーマイク

- フルフェイスタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクに付いている両面テープと面ファスナーで取り付けます。
- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前に来るように取り付けてください。



総代理店：株式会社 LINKS

〒604-8025 京都市中京区下大阪町349-6 イシズミビル7F

info@linksofjapan.jp

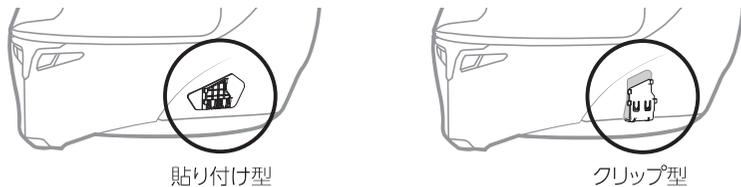
https://www.midlandradio.jp

製造元：Midland Europe S.r.l.

https://www.midlandeuropa.com/en_150/

ヘルメットにブラケットを取り付ける

マグネティックマウントを取り付けるブラケットは2種類付属しています。



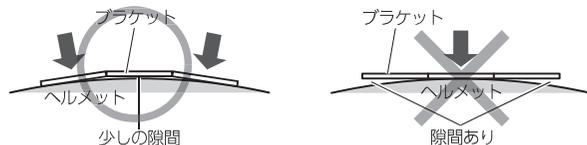
■貼り付け型ブラケットの場合

粘着シートで貼り付ける前に、本体をブラケットに取り付けた状態で最善の装着場所を確認してください。

1. ヘルメットの取り付け部分から油分などの汚れを拭き取る。

2. 貼り付け型ブラケットの粘着シートのフィルムをはがし、装着面に貼り付ける。

粘着シートの両端を装着面にできるだけ隙間の無いよう確実に取り付けてください。



注意

- 低温時に粘着シートの柔軟性がなくなる恐れがあるため、10℃以上(なるべく20℃以上)で作業してください。
- 接着後72時間で実用強度の粘着力となります。
- 粘着直後は脱落する恐れがあります。

■クリップ型ブラケットの場合

本体をブラケットに取り付けた状態で最善の装着場所を確認してください。

■スペーサーゴムを使用する

貼り付け型ブラケットと同じ形のスペーサーゴムが2種類同梱されています。必要に応じてお使いください。

※スペーサーゴムは、ヘルメットとのぐらつきを抑えインカム本体のボタンを押しやすくするためのための部品です。

注意

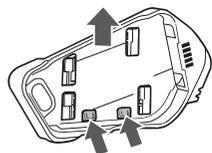
- ブラケットは、あらゆる装着テストを基に設計されていますが、本体のヘルメットからの脱着に伴う事故、破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

マグネティックマウントをブラケットに取り付ける

ブラケットのフックを合わせて下にスライドし「カッチ」と音がするまで、しっかり取り付けます。

■取り外すには

先の細いものでフックを押し、上にスライドします。



マグネティックマウントについて

マグネティックマウントには、強力な磁石を使用しています。取扱いにはご注意ください。



警告

● 磁石から安全な距離を保ってください

ペースメーカー、植込み型除細動器、他のプロテーゼ、または他のデバイス機器の動作に影響を与える可能性があります。

● 磁気カード等への影響

クレジットカード、ATMカード、SIMカード、一般的な磁気カード、コンピューターメディア、ストレージデバイス、補聴器、スピーカー、機械式時計、コンパス、ラジオ、リモコン等の機器などへは遠ざけてください。

● 強力な引力があります

不用意に取り扱っていると磁石との間に指や皮膚が挟まれ、けがを負う可能性があります。

● 腐食から保護するために薄いコーティングが施されています

衝突や強い圧力により、コーティングにひびが入ったり損傷したりする可能性があります。また、雨や湿気などに直接さらされると磁石が錆びる可能性があります。

リチウムイオン電池について

本機にはリチウムイオン電池を内蔵しています。



注意

● リチウムイオン電池は外部からの衝撃で内部ショートが発生する場合があります。

本機を落としたり、ぶつけたりしないよう、十分にご注意ください。

● 本機を高温多湿の場所で充電、使用、保管、放置しないでください。

● 長時間、充電したままにしないでください。

● 長期保管時にも、1ヶ月に1回程度の定期的な充電を行ってください。

本体を装着する

本体を45°傾けてマグネティックマウントに端子側を挿入し、もう一方を近づけます。本体が強力な磁石で安全に固定されます。

注意

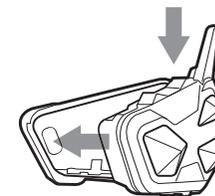
- 本体が完全に固定されていないと脱落する恐れがあり危険です。装着は完全に行ってください。
- 強力な磁石ですので装着時、指の挟み込みに注意してください。

■取り外すには

本体は強力な磁石でマウントしています。

強く凸部を押して、片方から本体を取り外します。

※無理に外そうとするとマグネティックマウントの根元が折れたり、端子部が破損したりする要因となります。



強く押す

スペアパーツ

名称	型番
アクセサリフルセット	C1550
マウント取付クランプ 貼り付け型	C1580
マウント取付クランプ クリップ型	L1468
Type-C USB 充電ケーブル	C1508
マグネティックマウント	C1552
RCF 高音質 HDスピーカー(1個入)	C1509
RCF 高音質 HDサウンドオーディオキット	C1507

名称	型番
フルフェイス用ワイヤーマイク	L1343
ジェットヘルメット用アームマイク	L1344
ジェットヘルメット用マイクスポンジ	84-01
ワイヤレスPTTボタン	C1238



スペアパーツはこちらからお求め頂けます。